



2022年1月12日

各位

会社名 三協立山株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 平能 正三
(コード番号 5932 東証第一部)
問合せ先 広報・IR 部長 原田 得治
(TEL 0766-20-2332)

業績予想と実績値との差異及び配当予想の修正に関するお知らせ

2021年7月13日に公表いたしました2022年5月期第2四半期連結累計期間(2021年6月1日～2021年11月30日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年7月13日に公表いたしました2022年5月期の配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異について

(1) 2022年5月期第2四半期(累計)連結業績予想数値との差異(2021年6月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	161,000	2,400	2,000	500	15.94
実績値(B)	165,066	3,034	2,794	976	31.14
増減額(B-A)	4,066	634	794	476	—
増減率(%)	2.5	26.5	39.7	95.3	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年5月期第2四半期)	145,012	1,991	2,384	791	25.25

(2) 差異の理由

2021年7月13日に公表いたしました2022年5月期第2四半期連結累計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に進展があるものの、本格的な経済活動の再開には至らず依然として厳しい状況が続いておりますが、新設住宅着工戸数の回復、半導体製造装置向けの設備投資が好調に推移したことやアルミ地金に連動する売上の増加等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回発表予想を上回る実績となりました。

詳細につきましては、本日公表しております「2022年5月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

通期の業績予想につきましては、足元の原材料価格及び燃料価格の高騰や新型コロナウイルスの変異株による感染再拡大が懸念され、先行き不透明な状況から、現時点においては前回予想から変更は行っておりません。

今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 2022年5月期配当予想の修正

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	5円00銭	10円00銭	15円00銭
今回発表予想		5円00銭	15円00銭
当期実績	10円00銭		
前期実績(2021年5月期)	0円00銭	15円00銭	15円00銭

(2) 配当予想の修正理由

当社は、業績状況や内部留保の充実などを勘案したうえで、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としております。

2021年7月13日に公表いたしました2022年5月期の配当予想では、中間配当予想を1株当たり5円、期末配当予想を1株当たり10円としておりましたが、この度、上記の親会社株主に帰属する四半期純利益の連結業績が当初予想を上回る結果になったことに伴い、中間配当は1株当たり10円に修正いたします。

なお、2022年5月期の通期業績予想は2021年7月13日の公表値を据え置くことから、期末配当予想を1株当たり5円に修正し、年間配当金額は15円に据え置きます。

(注) 上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上